

こっこめ通信 03 2010

「あび」がたのしみ号



八丈島ではアカッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

この春から気象庁のサクラの開花予想がなくなっていました。民間気象業者が開花予想を行っていますが、残念ながら予想地域の中には八丈島はありません。昨年10月1日をもって八丈島測候所が無人化になったことに伴い、植物公園内のサクラ開花の標準木の立て札も撤去されています。予想はされなくても、ビジターセンターでは開花したら発表するので楽しみに待っててください。09年は4/4、08年は3/30でした。

さて、今回は「雨の多かった2月」「キイチゴ属の見分け方」についてのお話です。

雨の多かった2月

八丈島は年間の降水量が3000mm以上あり、「梅雨時の雨」「台風雨」に加え、冬場でも他の地域に比べて雨がたくさん降ります。その中でも2月は比較的雨が少ない月なのですが、今年は何故かたくさんの雨が降っています。(27日までの記録で425.5mmの降水量がありました)これは低気圧が八丈島の近くを次々と通過したためで、このような気圧配置になると関東地方に雪を降らせることがあります。(東京都の2010年2月の雪日数は9日)

そこで1907年から2010年までの2月の降水量の記録を辿ってみました。2月に400mm以上の雨が降ったのは、今年で7回目。1990年以来20年ぶりのことになりました(右グラフ)。八丈島の2月の平均降水量は180.1mmなので、今年の2月は、その2倍以上の雨が降っていることになります。

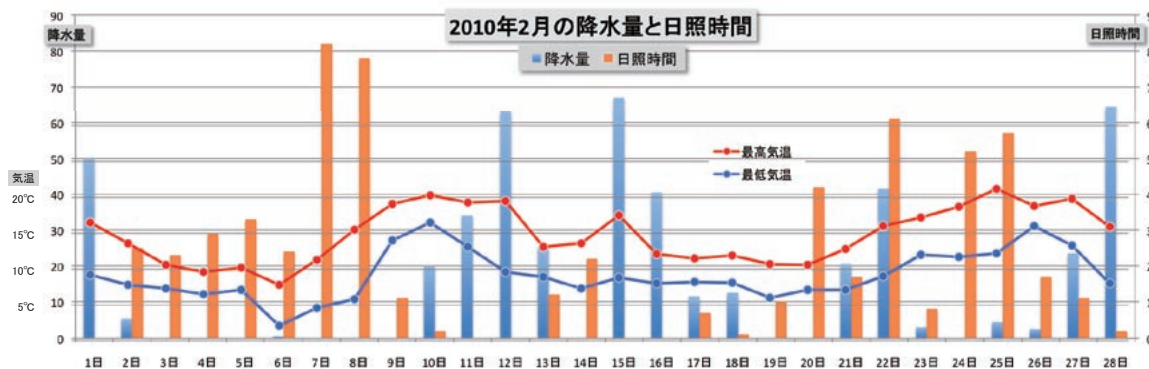
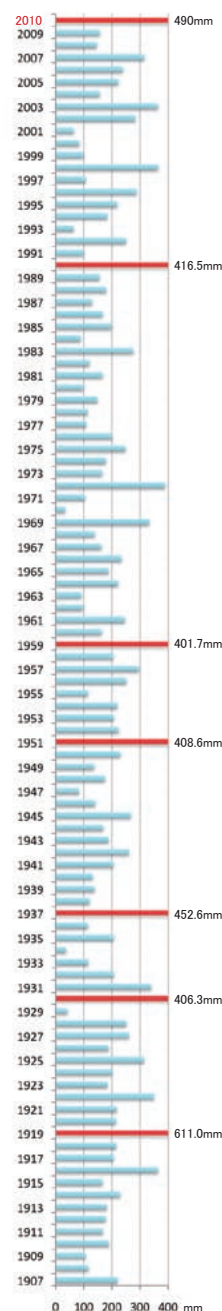
日照時間と降水量を調べてみると上旬は太陽の出る時間帯がたくさんありました。しかし中旬は雨が多く、また、雨が降っていても雲で太陽が隠れていることが多かったです。それでも不思議なことに週末は天候が回復し、太陽が顔を見せていましたね。

雨が多かったのは、エルニーニョ現象によって偏西風が蛇行したためなのでしょう。気象庁は「エルニーニョ現象は春から夏の間に終息する可能性が高い」と発表しています。この先、天候が不順にならないことを祈りたいです。

2月の降水量の記録
1907年～2010年まで

最少降水量	33.5mm (1970年)
最多降水量	611.0mm (1930年)
平均降水量 (1907～)	204.7mm
	【1971～2000 / 180.1mm】

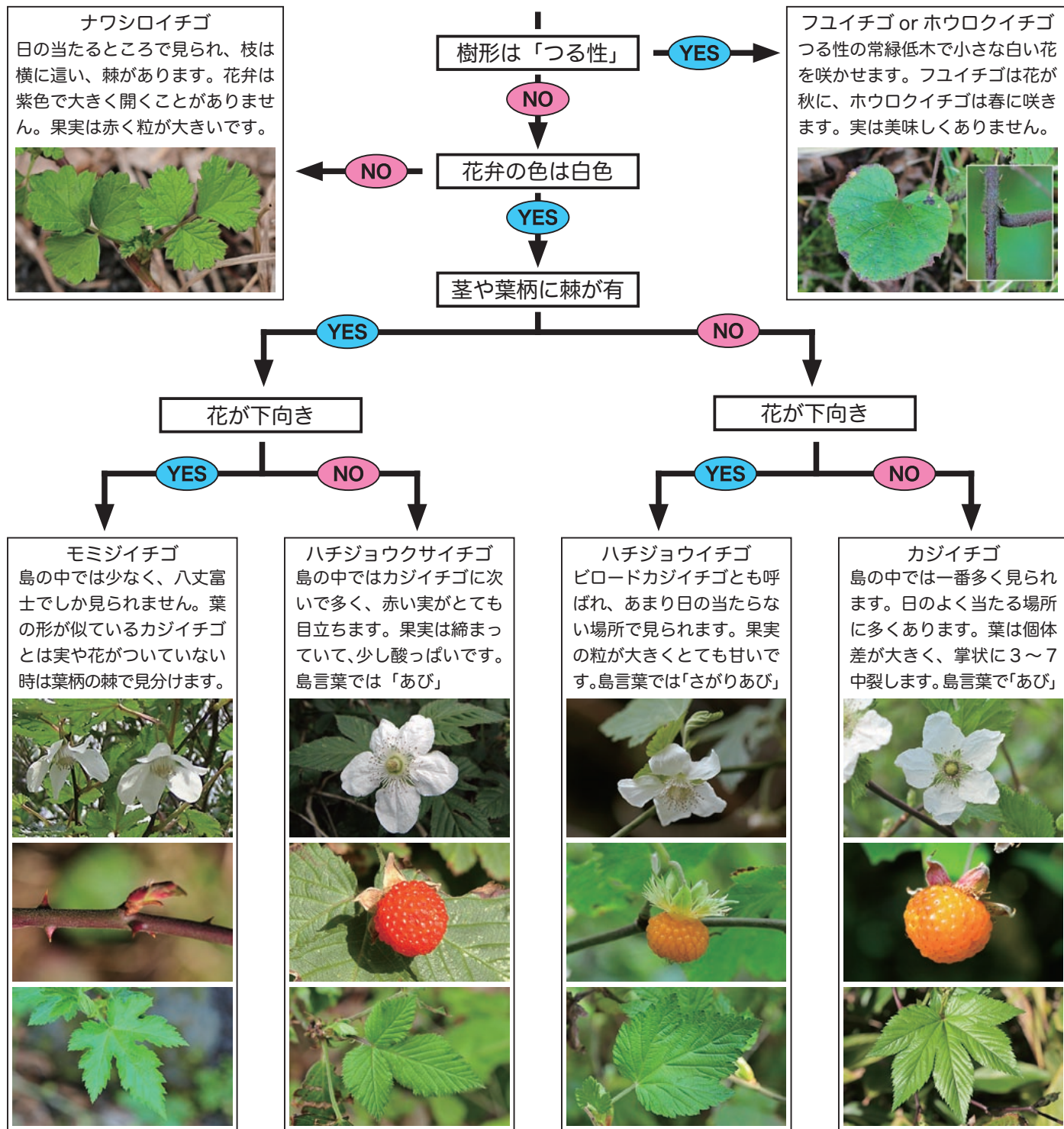
降水量 100mm 未満	13回
100mm 以上 200mm 未満	44回
200mm 以上 300mm 未満	31回
300mm 以上 400mm 未満	9回
400mm 以上 500mm 未満	7回



「アカッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

キイチゴ属の見分け方

赤や黄色の集合果をつけるバラ科キイチゴ属の植物。島の中では7種類の記録があり、カジイチゴやハチジョウウサイチゴは「あび」と呼ばれ、食用にもなっています。この仲間は雑種が多く、正確な同定は難しいので、特徴を挙げて見分け方を作ってみました。実を食べ比べながら、見分け方に挑戦してみてください！



	樹形	花	棘	果実	葉形
カジイチゴ	落葉低木	上向きで白色	無	橙黄色	広卵形(掌状に3～7中裂する)
ハチジョウウサイチゴ	落葉低木	上向きで白色	有	赤色	三出複葉(基部が合着する場合有)
ハチジョウイチゴ	落葉低木	下向きで白色	無(稀に有)	橙黄色	広卵形(3～5裂する)
モミジイチゴ	落葉低木	下向きで白色	有	橙黄色	広卵形(掌状に3～5裂する)
ナワシロイチゴ	落葉低木	上向き紅紫色	有	赤色	羽状複葉(3～5枚の小葉)
フユイチゴ	つる性常緑低木	小さく白色、数個集まる	有	赤色	ほぼ円形(3～5裂する)
ホウロクイチゴ	つる性常緑低木	小さく白色	有	赤色	卵円形、先端は浅く裂ける

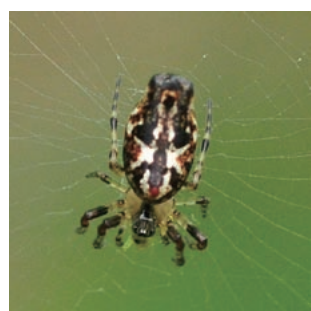
八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は2月14日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成22年第2回）参加者・菊池昭、黒田、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			木本			シダ植物		
1	アオノクマタケラン	熟した実	1	アオキ	実	1	イシカグマ	
2	アシタバ	狂い咲き？	2	オオバヤシャブシ	雄花	2	オオイタチシダ	
3	アツバスミレ	花	3	カジイチゴ	花	3	オオタニワタリ	新芽が動く
4	イワニガナ	花	4	シマクサギ	実は残る	4	オクマワラビ	
5	インチンナズナ	蕾	5	シマモクセイ	実	5	オニヤブソテツ	
6	ウスベニニガナ	花	6	タイミンタチバナ	蕾	6	カニクサ	
7	ウラシマソウ	花	7	トベラ	実が残る	7	コハシゴシダ	
8	オオアレチノギク	花	8	ハチジョウイボタ	熟した実	8	タチシノブ	胞子葉は枯れる
9	オオシマカンスゲ	雄花	9	ハチジョウキブシ	蕾			
10	オニタビラコ	花	10	ヒサカキ	花	9	タマシダ	
11	オランダミミナグサ	蕾	11	ホルトノキ	実が残る	10	ナチシケシダ	
12	カタバミ	花	12	マサキ	実が残る	11	ノキシノブ	
13	キラソウ	花	13	マンリョウ	熟した実	12	ハチジョウカナワラビ	
14	コシロノセンダングサ	花と実	14	メダケ	花	13	ハチジョウシダ	
15	コスミレ	花	15	モクレイシ	花	14	ハチジョウベニシダ	
16	コナスビ	花	16	モチノキ	咲き始め	15	ヒトツバ	
17	コハコベ	花	17	ヤツデ	実	16	ホシダ	
18	スズメノカタビラ	花	観察した落葉樹			17	ホラシノブ	
19	タケダグサ	花	1	アカメガシワ		18	マツバラン	
20	タネツケバナ	花と実	2	イヌビワ		19	マメヅタ	胞子葉が目立つ
21	ツメクサ	花	3	エノキ				
22	ツルソバ	花と実	4	オオシマザクラ		今回は葉を落とした落葉樹の同定にも挑戦し、延べ 76 種の植物を観察しました。		
23	ツワブキ	実	5	オオムラサキシキブ				
24	ノミノフスマ	花	6	カラスザンショウ				
25	ハキダメギク	花	7	クワ sp.				
26	ハナイバナ	花	8	シチトウタラノキ				
27	フウトウカズラ	熟した実	9	シマクサギ				
28	マメカミツレ	花	10	ハゼノキ				
29	ムラサキカタバミ	花	11	ハチジョウキブシ				

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ミナミノシマゴミグモ」にスポットを当ててみたいと思います。



ミナミノシマゴミグモ

Cyclosa confusa

コガネグモ科。大きさは7mm前後で腹部は後端がとがり、両側にも少し突起があります。海岸沿いに多いですが、標高の高い場所以外の内陸でも見られます。

枝や葉の間などに垂直の円網を張り、中央部にはゴミを並べます。クモ自体はそのゴミの中に頭を下にして隠れます。

2010 八丈ビジターセンター 3 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	○ 1 05:49 11:38 17:41 23:55	2 06:13 12:13 18:28	3 06:36 00:28 19:14 12:50	4 06:58 00:58 20:01 13:27	5 07:20 01:25 20:52 14:07	啓蟄 6 ガイドウォーク 07:41 01:47 21:56 14:53
7 ガイドウォーク 08:03 02:05 15:50	● 8 00:01 01:59 08:24 17:14	9 08:45 19:05	10 04:03 09:13 12:20 20:24	11 04:07 09:33 14:14 21:14	12 04:21 09:54 15:10 21:51	13 ガイドウォーク 04:38 10:17 15:53 22:23
14 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 04:56 10:40 16:30 22:52	15 05:14 11:04 17:05 23:19	● 16 05:33 11:30 17:40 23:46	17 05:52 11:58 18:15	18 06:12 00:11 18:50 12:27	19 06:32 00:37 19:28 12:58	20 ガイドウォーク 特別行事：歴史講演会 「漂着・海からの訪問者」 06:53 01:02 20:11 13:33
春分 21 ガイドウォーク 07:14 01:28 21:04 14:14	22 ガイドウォーク 07:38 01:55 22:24 15:06	● 23 08:05 02:27 16:22	24 00:53 03:38 08:49 18:03	25 02:38 07:56 11:55 19:37	26 03:15 08:55 13:58 20:43	27 ガイドウォーク 八丈学講座 「春の植物観察会」 03:44 09:32 15:08 21:34
28 ガイドウォーク 特別行事 「植物公園でお花見」 04:10 10:06 16:04 22:17	29 04:36 10:40 16:54 22:55	○ 30 05:01 11:14 17:42 23:30	31 05:25 11:49 18:28		この色の日は 特別行事があります	

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
3/14（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

特別行事：歴史講演会 「漂着・海からの訪問者」

笹本直衛氏を講師に迎え、島の文化に隠れた影響を与えた漂着船のお話をさせていただきます。
3/20（19:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンターにて 無料 定員：60名

八丈学講座 「春の植物観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は、ホテル水路で春の植物と一緒に探しましょう！
3/27（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 鴨川ホテル水路 集合・解散 参加費：50円 定員：15名

春の特別行事 「植物公園でお花見」

今年もオオシマザクラの下でクッキー＆お茶でお花見をしましょう！太鼓もあるよ！
3/28（13:30～ 約1時間半）
だれでも 植物公園（日本の森）集合・解散 参加費：200円 定員：20名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2010.3.1 第106号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

2月下旬になって一気に春の陽気になってきました。公園を歩いていても気持ちが良いですね。鳥たちも元気にさえずりだしています。
このまま寒の戻りもなく春が来てくれると良いですが。(高)